



平成 18 年 10 月 20 日

各 位

会 社 名：フロイント産業株式会社
代 表 者 名：代表取締役社長 堀 哲郎
(JASDAQ コード番号：6312)
問 合 せ 先：取締役経営管理本部長 白鳥 則生
電 話：(03) 5908-2611 (代表)

平成 19 年 2 月期通期（連結・単独）業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 2 月期（平成 18 年 3 月 1 日～平成 19 年 2 月 28 日）の業績予想について、平成 18 年 4 月 14 日付「平成 18 年 2 月期決算短信（連結）」および同日付「平成 18 年 2 月期個別財務諸表の概要」にて公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 19 年 2 月期通期業績予想の修正（平成 18 年 3 月 1 日～平成 19 年 2 月 28 日）

【連結】

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	11,500	730	410
今回修正 (B)	11,500	570	290
増減額 (B-A)	—	△160	△120
増減率	—	△21.9%	△29.3%
(ご参考) 前期 (平成 18 年 2 月期) 実績	11,368	662	308

【単独】

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	8,800	670	400
今回修正 (B)	8,300	440	240
増減額 (B-A)	△500	△230	△160
増減率	△5.7%	△34.3%	△40.0%
(ご参考) 前期 (平成 18 年 2 月期) 実績	8,717	714	395

2. 修正理由

当期は国内の機械部門の受注は好調に推移しているものの、売上計上が来期にずれ込む大型案件が多く、単独業績を修正するものであります。なお、来期業績に繋がる当期受注高および期末

受注残高は前期実績に比べ大幅な増加を予想しております。

一方、在外子会社2社は中間決算では赤字決算となりましたが、下期はともに業績の急回復が見込まれており、単独業績の落ち込みを緩和できるものと予想しております。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上